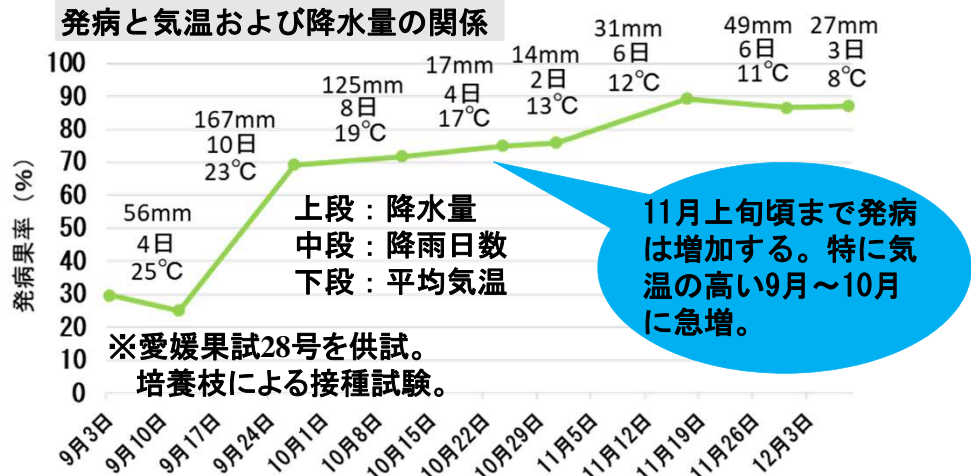
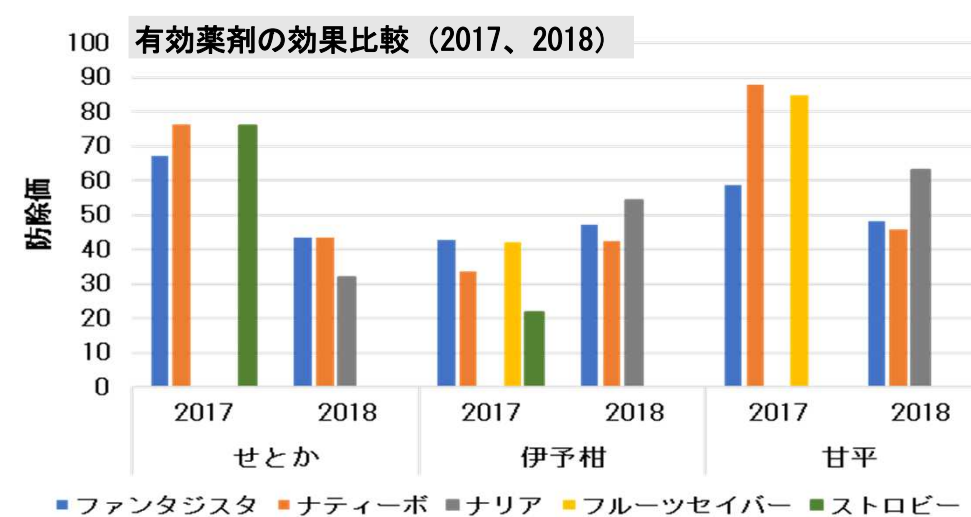


カンキツ黒点病（後期感染）に対する防除技術の検討

9月以降の高温や多雨によって増加しているカンキツ黒点病の後期感染に対して、有効な防除方法の検討を行った。

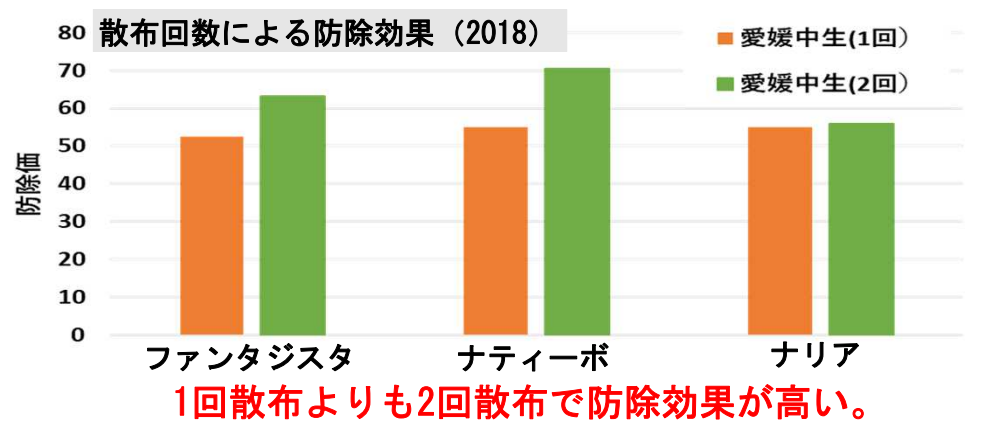
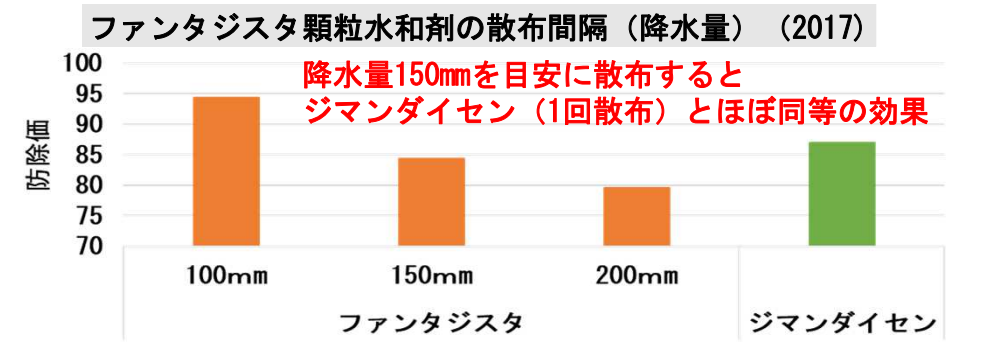


収穫前日数の長いジマンダイセン水和剤等では対応が難しい。収穫に近い時期に使用できる薬剤での防除が必要。



収穫に近い時期に使用できる薬剤

薬剤名	希釈倍率 (愛媛県防除指針)	作物名 かんきつ
ナティーボフロアブル	1,500倍	収穫前日まで/3回以内
ナリアWDG	2,500倍	収穫14日前まで/3回以内
ファンタジスタ顆粒水和剤	4,000倍	収穫14日前まで/3回以内
ストロビードライフロアブル	2,000倍	収穫14日前まで/3回以内



収穫に近い時期に使用できる薬剤間に大きな防除効果の差はないと考えられる。地域の防除暦にある剤を降水量に応じて丁寧に散布することが重要。